

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今回は、電子顕微鏡を中心としたセミナーを国立大学法人筑波大学にて開催いたします。

筑波大学は株式会社日立ハイテクと「日立ハイテクアドバンスドSEMテクノロジー特別共同研究事業」を2019年4月1日より開始しており、今回は日立の電子顕微鏡のアプリケーションと解析手法を中心にご紹介致します。

奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

2023年11月

開催概要

日時 2023年11月30日(木) 13:00-17:35

※会場受付は12:30より開始させていただきます。

場所 筑波大学 総合研究棟B 0112室



所在地

〒305-0006 茨城県つくば市天王台1-1-1
総合研究棟B 0112室

交通

TX『つくば駅』よりバス停『第一エリア前』下車
https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html
※駐車場に限りがございます。
公共の交通機関でお越しください。

定員 70名 ※原則として、先着順とさせていただきます。

参加費 無料

お申し込み (株)日立ハイテク ホームページからお申し込みください。

日立ハイテク セミナー

検索

開始日:2023年11月13日(月)

締切日:2023年11月24日(金)

※お申込み頂いた情報は、主催の筑波大学と共有させていただきます。

【お問い合わせ】

株式会社 日立ハイテク

担当：伊藤

E-mail：bsseminar.aj@hitachi-hightech.com

※個人情報の利用目的・第三者提供について

弊社の個人情報の取扱いに関するポリシーについては、弊社ホームページの「個人情報保護について

URL: <http://www.hitachi-hightech.com/jp/privacy/> に記載しておりますので、ご参照ください。

2023年 11月30日(木) 13:00-17:35

プログラム

12:30-	受付開始	
13:00-13:05	開会の挨拶	筑波大学 教授 関口 隆史
13:05-13:15	筑波大学オープンファシリティー/ マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)の紹介	筑波大学 教授 佐々木 正洋 教授 末益 崇
13:15-13:55	卓上低真空SEMの最新アプリケーション ・筑波大学 活用例の紹介 ・最新トピックスの報告	筑波大学 (株)日立ハイテク
13:55-14:35	最新FE-SEMにおける高分解能観察と自動化 ・筑波大学 活用例の紹介 ・SU8600、SU8700を中心とした極低加速観察と自動化解析の紹介	筑波大学 (株)日立ハイテク
14:35-15:15	イオンミリングを活用した試料断面加工処理 ・筑波大学 活用例の紹介 ・作業効率化に貢献するイオンミリング装置の各種アプリケーションの紹介	筑波大学 (株)日立ハイテク
15:15-15:35	◆ 休憩 ◆	
15:35-16:25	SEMを活用した元素分析、結晶解析 ・筑波大学 活用例の紹介 ・SEM用分析装置の最新アプリケーションの紹介 SEM用分析装置の感度の向上とともにこれまで得られなかった分析結果や分析手法が実現されるようになりました。高感度・高速度のEDXや結晶方位の同定にパターンマッチングを用いるなどの最新の装置の構成と事例を紹介します。	筑波大学 オックスフォードインストゥルメンツ(株)
16:25-16:55	データサイエンスを活用した解析手法 ・筑波大学 活用例の紹介 ・粒子解析ソフト ImagePro11の紹介	筑波大学 伯東(株)
16:55-17:00	閉会の挨拶	筑波大学
17:00-17:35	相談コーナー SU7000 (EDS/EBSD) ,IM4000Plus, TM4000Plus	(株)日立ハイテク